

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和5年 9 月 8 日

事業実施地区	北尾張部区
事業名	災害時の緊急対策用トイレ袋の備蓄事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 北尾張部区自主防災会 (代表者名) 会長 大西健文 (連絡先) XXXXXXXXXX

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

災害、特に地震時の停電、断水に備えて緊急トイレ袋1200セットを購入、防災倉庫に保管した。 9月3日の区民参加の防災訓練時には、すでに購入してあるテント式トイレの組み立てと同時に、トイレ袋の使い方を学んだ。	【事業完了日】 令和5年9月3日 【総事業費】 92,400円 【補助金額】 92,000円
--	---

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

災害時にトイレが使えなくなる事態は、誰しものが心配になるが、備えは十分とはいえない。 1200セットと数は少ないが、災害弱者家庭に配布することで、自宅で活用できるため、停電、断水が復旧するまでの応急対策として有効と思われる。防災訓練の時にも「自分の家に用意しておく必要がある」との声も聞かれた。自主防災会で用意できる数は限られているが、どういうものか知ることによって、多くの家庭に普及することが望ましい。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)	防災訓練では関心が高かった。			

■今後の取組予定

防災訓練では多くの人に使い方を知ってもらうため、今後も使い方の講習を続けていきたい。
--



防災倉庫へ備蓄



9月3日の防災訓練時にトイレ袋一式を展示



防災訓練時のトイレ組み立て



防災訓練 防災訓練時のトイレ組み立て

支所発地域力向上支援金 事業評価(朝陽支所)

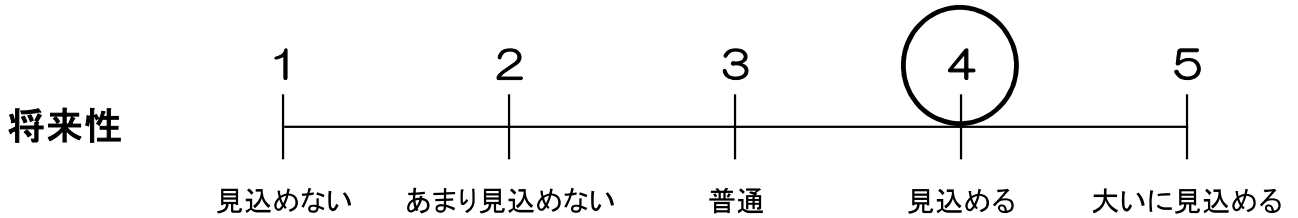
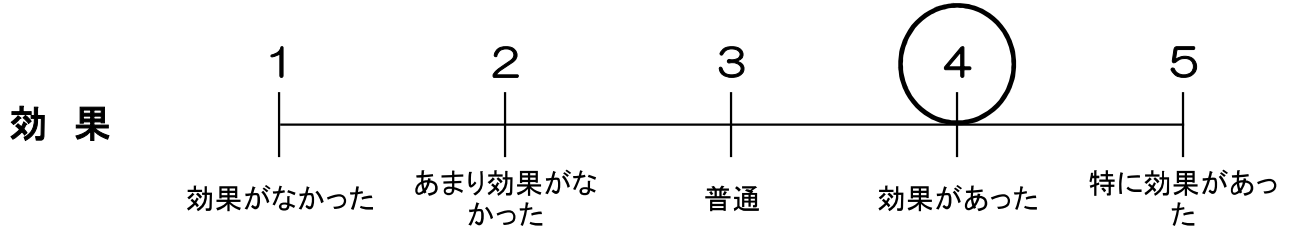
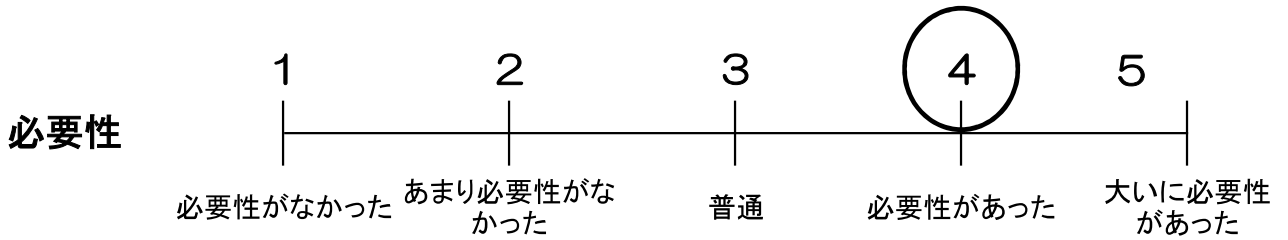
令和5年9月13日

事業名	災害時の緊急対策用トイレ袋の備蓄事業
-----	--------------------

団体名	北尾張部区自主防災会
-----	------------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	安全安心活動
------	--------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

自然災害の頻発化・激甚化の傾向が続く中、自主防災会等が、限られた予算の中で災害発生時に十分な量の防災用品を備蓄しておくことは難しく、住民の皆様それぞれが、日頃から各家庭の実情に合った備えを行っておくことが重要であります。

今年度の区民参加の防災訓練において、本事業で購入・備蓄された緊急対策用トイレ袋の使い方などについて説明され、参加者の関心も高かったとのことでありますので、貴自主防災会の少しずつでも各種防災用品を充実させていくといった災害に備える姿勢や活動が、区民の更なる防災意識の向上とともに地域防災力の強化につながっていくことを期待します。